

## 人を大切に

村上市立村上東中学校 3年 鍋倉辰也

あなたは家族や友達、周囲の人を大切にしていますか。

僕は大切にしています。どのように大切にしているか、というと、誰に対しても悪く言わないようにしているのです。それは、自分がされて嫌な事は、人にしてはいけない、と思うからです。

しょっちゅう人に向かって「アホ」「しね」と言う人がいます。その言葉を使う人は、日頃のストレスを爆発させたり、自分の意見や考えを拒否されて、瞬間的にイラッとしたりすることが原因で、言うのだと思います。

僕は「人を大切にすること」ということは、ひとつには、大切な家族や友達に悪い言葉を使わないことだと思います。日常生活では、良くない言葉を言うつもりがなくても、「バカ」とか「ウザイ」などと、つい言ってしまうことがあります。

言われた人はどうでしょうか。言われたことがさほど気にならない人もいるかもしれませんが、決して良い気持ちではないはずです。ほとんどの人は、イヤな思いがずっと心に残ります。

そのために、「親しき仲にも礼儀あり」という言葉がありますが、関係の深い家族でも、仲の良い友達でも、どんな人にでも悪い言葉は使わないようにしなければなりません。

もう一つ、人を大切にする方法があります。それは困っている人がいたら、相談にのることです。悩んでいる人がその悩みを誰かに話すだけでも、少し気が楽になると思います。その悩みを打ち明けることで、解決にもつながることがあります。

僕は以前、部活動に行けなくなったことがありました。

でも、友達に相談したら、とても心配してくれて「部活に行こうよ。」「大丈夫だから、行こ。」、と励まし、支えてくれました。そのおかげで、部活動に再び行くことができました。

過去に困っていたとき、助けてもらったことはありませんか。

誰かに打ち明けて楽になったことはありませんか。

僕は、自分の体験で、「友達がいてくれて本当に良かった。」と思うようになりました。

周りに困った人がいないか、見てください。人生は助け合いです。支え合いです。

あなたも、きっと力になれるはずです。困っている人がいたら、話しかけて、相談にのってください。

家族や友達は、自分にとって救いの存在かも知れません。

勇気もらった声や応援などがあったから、今ここに自分がいられるのだ、と思うこともあるでしょう。「もしかしたらあの時、あの言葉がなかったら悪い道に進んでいたかもしれない。」「あの応援があったからこそ頑張れた。」というように、何度も何度も助けられているのです。

僕は最初、人を大切にすることについて、何とも思っていませんでした。小さいとき、たくさんの人に暴言をはいていた記憶があります。今思えば、「なぜ、あんなひどいことを言ったのだろう」と後悔しています。

僕は、人を大切にしない人は、誰からも協力を得ることができない、と思います。なぜなら、誰にもそんなひどい人にはついて行きたくないからです。

これとは逆に、人を大切にする事で、新たな絆が生まれることも多いと思います。

人は、人である以上、家族や友達、人を大切にしなければならないのです。人は助け合わなければ生きていけません。互いに協力し合うことで、誰かが助かったり、悩みを解決できたりと、良いことだらけだと思います。

「人を大切にする」ということは、とても素晴らしいことだと思います。

僕はこれからもずっと、人を大切にしていきたいです。